

あいさつ運動の好事例

笠岡市立笠岡東中学校

(生徒数 342名 教職員数 40名)

地域に広がるあいさつの輪

～保幼小中高連携一斉あいさつ運動を通して～

アピールポイント

生徒会スローガン「SMILES&THANKS」を掲げ、笑顔と感謝溢れる学校を目指している。そこで、地域に感謝し、感謝されるように礼儀正しく、爽やかなあいさつができるように、月一回のあいさつ運動（保幼小中高連携一斉）などを行っている。

今年度は、それに加えて登校中にゴミを拾い、通学路をきれいにしようという取り組みも、あいさつ運動と一緒にいった。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

本校の生徒は元気がよく、エネルギーに満ち溢れているが、面識のない人との会話やあいさつ、公共の場などでのあいさつの声の大きさや態度・姿勢などに課題をもっている。そこで、地域の方などから良い印象をもって関わってもらえるように、爽やかなあいさつができるように取り組んでいる最中である。

■活動内容

全校生徒に集会や給食時間中、「通学路のゴミ拾い」（SCPの取り組み）を呼びかける。

SCPの期間中、朝登校する生徒に生徒会総務のメンバーがあいさつ運動をする。

ゴミを拾ってきた生徒を名簿にチェックする。拾ったゴミは校門にゴミ箱を設置しておき、そこに集めていく。

■取組の参加メンバー

生徒会総務 学級委員 保健安全委員会

■成果・課題

生徒会総務の掲げる月目標を元に、目指すべき行動や態度の例を取り上げたり、呼びかけを行ったりすることで、少しずつ爽やかなあいさつを意識する人数が増えてきているように感じる。また、通学路のゴミ拾いを呼び掛けることで、道路に注意を払い、ゴミが落ちていることに気づくことができたのではないだろうか。地域をきれいにする一助になればと今後も継続していきたい。協力する生徒がもっと増えるよう、呼びかけ、さらに活発にしていきたいと思う。